

令和6年度学士課程入試について

高知工科大学

【経済・マネジメント学群の入学試験の変更】

経済・マネジメント学群では令和6年度入試（令和5年度実施）について、入試区分等の変更を行います。主な変更内容は以下のとおりです。詳細につきましては、必ず令和6年度学士課程各種募集要項をご確認ください。

1 募集人員の変更

■学群、入学定員、募集人員

学群		システム工学群	環境理工学群	情報学群	経済・マネジメント学群		
入学定員		170	90	100	160		
募集人員	一般選抜	前期日程 A方式	80	40	40	45 40	
		前期日程 B方式	20		10	20	
		前期日程 C方式		10		20 15	
		後期日程	20	10	10	10 15	
		社会人特別選抜	若干名	若干名	若干名	若干名	
		計	120	60	60	95 90	
	学校推薦型選抜	学校推薦(一般区分)	10(10)	10(5)		20(15) 50(30)	
		学校推薦(スポーツ区分)				若干名	
		学校推薦(特待生区分)	若干名	若干名	若干名	若干名	
		計	10(10)	10(5)	若干名	20(15) 50(30)	
	総合型選抜	総合型選抜	40(20)	20(10)	40(25)	一般区分	30(15)
						特定スポーツ区分	15(5)
						スポーツ区分	若干名
		計	40(20)	20(10)	40(25)	45(20) 20(10)	

※ ()内は高知県内高等学校枠、内数

一般選抜前期日程 A 方式 40 → 45

一般選抜前期日程 C 方式 15 → 20

一般選抜後期日程 15 → 10

学校推薦 (一般区分) 50 (30) → 20 (15)

学校推薦 (スポーツ区分) 若干名 → 廃止 (総合型に同様の区分を新設)

総合型選抜 20 (10) → 45 (20)

2 総合型選抜の変更

募集人員：45（20）

入試区分：「英語・数学・スポーツ」 → 「一般・特定スポーツ・スポーツ」に変更

入試日程：二段階選抜を廃止し、その他の日程は他学群と同様とする

出願資格：次のとおり変更

- ・「満23歳未満の者」 → 「現役生（当該入試実施年度に卒業見込みの者）」
- ・特定スポーツ区分・スポーツ区分は学習成績の状況（評定）が4.0以上の者
- ・特定スポーツ区分…県大会ベスト8以上、スポーツ区分…全国大会ベスト8以上の者
（スポーツ区分について、特定スポーツ区分で指定された競技での出願はできない）

選抜方法：

① 一般区分

学群適性検査、個別面接（20分程度）、提出書類による総合判定

学群適性検査は【数学】・【英語】のいずれか1つを選択して筆記で解答する。

【数学】（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B）

【英語】（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・
英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）

※受験者数によっては個別面接を集団面接に変更する場合があります。

※出願資格に学習成績の状況（評定）を課さない。

② 特定スポーツ区分

個別面接（30分程度）・競技種目別実技試験・提出書類の総合判定

※面接試験においては基礎学力を問う口頭試問を含む場合があります

※受験者数によっては個別面接を集団面接に変更する場合があります。

※出願資格：「県大会ベスト8以上」 & 「学習成績の状況（評定）4.0以上の者」

③ スポーツ区分

個別面接（30分程度）、提出書類による総合判定

※面接試験においては基礎学力を問う口頭試問を含む場合があります

※受験者数によっては個別面接を集団面接に変更する場合があります。

※出願資格：「全国大会ベスト8以上」 & 「学習成績の状況（評定）4.0以上の者」

提出書類：

一般区分	調査書、志望理由書（総合型選抜で経済・マネジメント学群を志望する理由および自己PR）
特定スポーツ区分	調査書、志望理由書、スポーツ競技成績証明書
スポーツ区分	調査書、志望理由書、スポーツ競技成績証明書

試験教科・科目・配点等：

募集区分	教科・科目等		配点	配点合計	試験時間
	教科等	科目等			
一般区分	学群適性検査	学群適性検査は【数学】・【英語】のどちらか1つを選択して筆記で解答する。 【数学】:数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B 【英語】:コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	300	500	90分
	面接	複数の面接担当者による個別面接(20分程度)を行う。ただし、志願者が多い場合、集団面接に変更する場合もある。	100		20分
	提出書類	提出書類(調査書、志望理由書)を総合的に評価する。	100		

募集区分	教科・科目等		配点	配点合計	試験時間
	教科等	科目等			
特定スポーツ区分	面接	複数の面接担当者による個別面接(30分程度、基礎学力を問う口頭試験を含む場合がある)を行う。ただし、志願者が多い場合、集団面接に変更する場合もある。	50	200	30分
	提出書類	提出書類(調査書、志望理由書)を総合的に評価する。	50		
	実技試験	提出書類(スポーツ競技成績証明書)と以下の実技試験を総合的に評価する。 競技種目別実技試験(基礎体力テストを含む場合がある。) 【卓球】 基礎技術(フォアハンド、バックハンド、スマッシュ、ツッツキ)、応用力(試合) 【バレーボール】 基礎技術(パス、スパイク、レシーブ)、応用力(ゲーム形式) 【硬式野球(男子)】 基礎能力(投・打・守・走)、応用技術(ゲーム形式) 【ソフトテニス】 基本技術、応用技術、実戦能力 【剣道】 切り返し、基本技、連続技、応用技、試合稽古 【ソフトボール(男子)】 基礎能力(投・打・守・走)、応用技術(ゲーム形式) ※志願者が少数の場合は、競技動画の提出を求め、この競技動画をを用いて、実技試験の評価を行う場合がある。 競技動画の提出を求める場合は、志願者数が確定した後に、該当スポーツ出願者にのみ連絡する。	100		
スポーツ区分	面接	複数の面接担当者による個別面接(30分程度、基礎学力を問う口頭試験を含む場合がある)を行う。ただし、志願者が多い場合、集団面接に変更する場合もある。	50	200	30分
	提出書類	提出書類(調査書、志望理由書)を総合的に評価する。	50		
	活動実績	提出書類(スポーツ競技成績証明書)を評価する。	100		

3 学校推薦(スポーツ区分)の廃止

令和6年度入試から同様の区分を総合型選抜に設置するため、従来の学校推薦(スポーツ区分)については、廃止する。